

令和3年度社会教育施設評価書（目標設定・実施結果）

施設名 近代美術館

評価基準 (達成度)	達成 (目標値 \geq 100%)	○
	ほぼ達成 (目標値 \geq 80%)	△
	未達 (目標値 $<$ 80%)	×

○全館共通項目

		取組の内容		自己点検		
		1年間の目標値	実現方策	達成値	達成度	課題・対応の方向
利用状況	利用者の満足度	94%	アンケートに示された意見を活用して改善を行う	94.1%	○	全般的に評価は高かった。引き続き満足度向上に努める。
	入館者	50,000名	広報に努め一層の集客を図る	73,993名	○	引き続き魅力的な展示・講座を実施し、入館者の増加に努める。
	教育・普及事業への参加者	増加させる (前年度) 202人	ニーズを汲み充実を図る	207人	○	新型コロナウイルスの感染状況を伺いながら、講座・イベントを順次再開できるよう努める。
	インターネットアクセス	増加させる (前年度) 美術館ウェブサイトアクセス数 472,661件	改修したホームページを活用して訪問者のニーズに応える	541,626件	○	引き続き情報の即時反映に努め、アクセスの増加につなげていく。
資料・収蔵品	活用	増加させる (前年度) 314点 16件 15件 44件 389件	県民共有の財産との観点から有効活用を努める 館内展示利用数 特別利用許可申請数 館外貸出件数 画像貸出件数 計	477点 (資料・寄託作品を含む) 21件 18件 47件 563件	○	館外貸出件数については増加しており、感染状況を見定めながら、財産の有効活用を努めていく。

	維持管理	美術作品の保存に適正な環境を維持	PFI事業者の保存環境の維持履行を求め、職員として適正な取扱いを実施	概ね達成	△	葉山館においては、安定した温湿度を保ちながらの運用ができています。引き続き、要求水準を満たしつつ、省エネ運転を実施していきように努めていく。 鎌倉別館においては、再開館後の空気環境はおおむね安定しており、今後もPFI事業者の協力のもと、よりよい環境での運営に努める。 展示ケース内の環境改善が課題となっているため、PFI事業者と調整しながら状況改善に努める。
調査研究	研究成果の公開 (発表・印刷物等)	増加させる (前年度) 6件	研究成果を積極的に公開し美術館員の学術成果を発信する	4件	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、講師派遣の機会は増加しなかったものの研究集会として口頭発表を1件実施した。引き続き研修・講座講師等、研究成果の公開に努める。 競争的外部資金についても引き続き獲得に努める。
		0件	文献等の執筆数	0件		
		0件	研修会の講師派遣数	1件		
		3件	研究集会での発表件数	7件		
		9件を倍増させる。	競争的外部資金の獲得件数	12件		
			計			
情報発信	事業情報の発信	増加させる (前年度) 4,096人	Twitterフォロワー数	4,664人	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響からの外出の自粛による県民の美術作品鑑賞機会の減少を補うため、展覧会や作品を紹介する取組みを積極的に行った。 引き続き、今後も魅力的なコンテンツを作成し、着実な情報発信に努める。
		8件	プレスリリース数	8件		
		228件	記事等掲載数	588件		
		4,332件	計	5,260件		
施設運営等	観覧料及び事業等収入	51,633千円 (前年度) 20,233千円	展覧会の鑑賞を通じて県民の近代美術に対する知識及び教養の向上を図る	35,050千円	×	新型コロナウイルス感染症拡大による影響が大きいと思われる。引き続き魅力的な展示・講座を実施し、観覧料及び事業収入の増に努める。

	施設点検	(記述式) 一層魅力あ る施設を作 る	職員自ら他 者目線で点 検する	職員自らPFI 事業者と もに修繕箇 所や不具合 がないか確 認を行って おり、発見し た修繕箇所 は修繕計画 に反映させ ている。	○	安全な施設運営を実現できている。引き続き、安全で快適な施設の維持とともに、誰にも開かれたインクルーシブな施設環境を目指し、点検結果を修繕計画や事業計画に反映させ、適切な施設点検を行っていく
	自己研鑽及び他館の研究	(記述式) 積極的に研 修に参加さ せるととも に他館との 情報交換・共 有に有益な 会議等への 参加を増や す。	研修に参加 しやすい環 境を整える。 オンライン 方式により 会議・研修 を行う。	全職員を対 象に館内で 情報セキュ リティ研修 等の実務研 修を実施。	△	新型コロナウイルス感染症拡大により、館外での会議・研修が中止または延期となったが、感染状況の改善に伴う緩和の状況に応じて研修等の機会を増やしていく。

注) 各論は各館独自の取組みを中心に評価項目や指標を設定する。